

# 令和4年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和3年度事務事業 ]

一般会計			事務事業分類		A 一般事務事業		
事務事業名			乳児家庭全戸訪問事業		事業番号		
担当部署名			子ども青少年		014-025		
局		子ども青少年育成		部		子ども育成	
課							

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Children's future~		施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れ目のない子育て支援の充実		
			有	取組の方向性	①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
		無	現状値	—	目標値	—				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—			
			無	取組	—					
寄与するKPI		有・無	指標名	—						
	無	現状値	—	目標値	—					

2	関連計画	堺市子ども・子育て総合プラン							
3	事業開始年度	平成 19 年度			点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	児童福祉法、乳児家庭全戸訪問事業実施要綱							

#### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区							
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	生後4か月までの乳児のいる家庭					対象数	単位	
							約5,500	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	訪問により把握した支援が必要な家庭に対して、適切なサービス提供に結びつけることにより、地域の中で健やかに子育てができる環境整備を図る。							
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、子育てに関する様々な悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行う。また、親子の心身の状況や養育環境等の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対して適切なサービス提供に結びつける。 低出生体重児・多胎児などの家庭や新生児訪問指導を希望された家庭へは保健師または助産師が訪問し、その他の家庭へはこんには赤ちゃん訪問従事者（民間保育施設の保育士等）などが訪問する。							
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など								
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載								
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	民間保育施設							
10	公民連携・協働事業								

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標								
	訪問家庭のうち、支援が必要な家庭を適切なサービス提供につなげる								
	当該目標を設定した理由	訪問によって把握した支援が必要なすべての家庭に対し、適切なサービスにつなげているため							
	目標に対する実績	訪問面接後、支援が必要な家庭に適切なサービスを案内した。							
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標				
			令和2年度	令和3年度	令和4年度				
	訪問・情報提供実施率	%	目標値	100	100	100			
			実績値	82	87				
			達成率	82%	87%				
	当該指標を選定した理由	国実施要綱による							
	目標値の設定根拠・算出方法	国実施要綱による							

## 令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	乳児家庭全戸訪問事業	事業番号	014-025
-------	------------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	2,437	2,405	3,175	6,958	10,312
13 財源内訳	国支出金	1,219	1,203	1,588	3,479
	府支出金	1,218	1,202	1,587	3,479
	市債				
	その他 ( )				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
	一般財源				
14 人件費 (b)	11,210	11,660	11,660	11,660	13,820
15 年間経費(c)=(a)+(b)	13,647	14,065	14,835	18,618	24,132

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源
16 事業費内訳	委託料	R3 決算	5,703	0	会場等借上料	R3 決算	0
		R4 予算	6,456	0		R4 予算	60
	消耗品費	R3 決算	490	0	報酬・手当・旅費	R3 決算	0
		R4 予算	839	0		R4 予算	1,901
	通信運搬費	R3 決算	638	0		R3 決算	
		R4 予算	698	0		R4 予算	
印刷製本費	R3 決算	127	0		R3 決算		
	R4 予算	289	0		R4 予算		
謝礼金	R3 決算	0	0		R3 決算		
	R4 予算	69	0		R4 予算		

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
① 訪問・情報提供実施件数（民間保育施設への訪問委託件数）	件	1,632	1,901
② 上記①にかかる年間経費	千円	14,065	18,618
③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	8,618	9,794
備考（算出についての説明等）			

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18	令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、一時訪問を休止した期間があり訪問件数が減少したが、令和3年度は事業を休止せず、新型コロナウイルスの感染防止のため、訪問を希望しない家庭には、電話等の相談対応を行い必要な子育て支援につなげた。令和2年度の年間経費が令和3年度に比べて低いのは、新型コロナウイルス感染症の状況により一時休止したことによるものである。
----	--

#### KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	乳児のいる家庭へ訪問することで、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行い、支援の必要な人が子育て支援サービスにつながるきっかけとなった。
----	---